

わたしのはじめて物語

御崎北町獅子お囃子連保存会で獅子舞をやっている爽夏さん。
獅子舞を頑張っている爽夏さんについてスポットを当ててみました。

獅子舞をはじめたきっかけは、小学四年生の時に、私が入会している子ども会でも、周りのみんながやっていたからです。あと、子どもが好きだったこともあり、子どもと触れ合う機会が多い獅子舞の稽古はとても魅力的に感じたからです。

獅子舞をやっていてよかったことは、子どもから高齢者まで顔見知りになれたことです。様々な方と喋るので、「コミュニケーション力」がとてつといたと思います。今はやる側に加えて子ども達に教える側もやっています。バレーボールも、将来的に指導者をめざしているの、良い経験ができています。

○現在の自分を%パーセンテージで表すと？
30%くらいです。獅子舞をやる側としては、少し力はついたかなと思っていますが、指導する側としてはまだまだだと思っています。これからの子ども達のためにも、指導を頑張っていきたいと思っています。



ぼくのはじめて物語

将来の夢はボートレーサーという光さん。
ボートレーサーになるため頑張っている光さんにスポットを当ててみました。

ボートレーサーをめざすようになったきっかけは、僕のお父さんが大のボートレース好きで、よく家族で見に行っていたことです。熱いレースを見て、カッコいいな、僕もやりたいなと思うようになりました。でも、ボートレーサーになるのは狭き門を通らなければなりません。

それがわかっていてもなお、やってみようと思えたのは、僕の高校の先輩の言葉があったからです。先輩の「僕は消防士になりましたけど、当時は無理だと思ってあきらめてしまった。そのことが少し心残りになっている」という言葉です。この言葉を聞いて僕は、「後悔だけはしたくない、やれるだけやる。」と心に決めました。ですから、諦めずに頑張ることができています。

○現在の自分を%パーセンテージで表すと？
60%です。勉強も体づくりも、より一層頑張っていきます。このまま折れることなく、夢を掴みます。



大人の先輩代表として

ふるの 古野 未菜さん

から、新成人へのメッセージをいただきました！

先輩成人物語

住之江小学校、真住中学校出身。
現在二児の母で、絶賛子育て奮闘中。

私は、爽夏さんと同様に獅子舞を小学六年生のころからやっていました。子ども会でもやっていると、地域の方との交流が良い経験になりました。そこで得た「コミュニケーション力」を生かして、好きな英語を学ぶために、二十歳の時に海外へ留学しました。

現在も獅子舞の活動を続けており、指導者としても地域の子ども達に教えて、これからの世代の手助けをしています。大好きな獅子舞に今でも関わることができてとても幸せです。

これから成人されるみなさまも、自分が好きなことをやることなく続けてほしいです。



問 協働まはげしんこ 栗 0608220600